

2024年10月10日

アウディ、カーナビアプリ「アウディナビアプリ」をリリース アウディオーナーのカーライフ利便性が大幅向上

- パイオニア社製の高度なルーティング技術や走行履歴データを活用した最先端カーナビアプリを採用
- アウディらしいインターフェースを実現し、アウディオーナーに必要な豊富な情報をわかりやすく簡単に検索することが可能

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シェーパース）は、日本のユーザー向け専用カーナビアプリ「アウディナビアプリ」をリリースします。

本アプリは、パイオニア株式会社（東京都文京区、代表取締役 兼 社長執行役員：矢原 史朗、以下、パイオニア社）が、カーナビ開発で培った高度なルートテクノロジーを用いたスマートフォン専用カーナビアプリ「COCCHi（コッチ）」をベースに、アウディのイメージと調和するデザインのユーザーインターフェイスと専用の機能を加え、アウディユーザーのドライビングエクスペリエンスをさらに快適に向上させる新商品です。

アウディオリジナル効果音のハートビートでアプリが立ち上がり、高精度なナビゲーションが始まります。道路幅や車線数、信号の数や交差点の曲がりやすさなど、日本の複雑な道路事情を加味した最適ルート、助手席の目線できめ細やかに音声で案内し、ドライバーはモニターに目線を移動することなくガイドランスに沿って運転できます。また、アウディ正規ディーラーが地図上でアウディの文字ロゴで表示されます。なお、アウディがフォルクスワーゲン、ポルシェと進める急速充電ネットワークサービス「プレミアム チャージング アライアンス（PCA）」の急速充電器の位置もワンタッチで検索でき、一目でわかるように表示されます。さらに、トラブル時のアシスト機能として、Audi Roadside Assistanceおよびe-tron Roadside Assistanceに直接電話を発信できるため、万一の路上での故障や緊急時の応急処置、車両の牽引などが必要になった際に安心です。

本アプリは、月額 550 円（税込）で利用可能で、初月 1 か月は無料です。

機能詳細は、アプリ専用ウェブサイトからご確認ください。

https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/accessory_service/audi_naviapp.html

アプリは以下のリンクからダウンロードいただけます。

Android 版

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.vgj.audi_naviapp.android

iOS 版

<https://apps.apple.com/jp/app/id6502581721>

アウディは、「アウディナビアプリ」の提供を通じて、お客様のより快適なドライビングエクスペリエンスを提供してまいります。

【パイオニア社製「COCCHi」】

パイオニア社がカーナビメーカーとして培ってきた技術やノウハウを活用したスマートフォン専用カーナビアプリ「COCCHi」は、道路幅や車線数、信号の数や交差点の曲がりやすさまで考慮した質の高いルート探索、分かりやすい音声案内などの高精度なナビゲーション機能や、運転中の困りごとやトラブルをサポートする「ドライバーアシスト機能」を搭載しています。クラウド型のサービスなので、常に最新の地図や機能が利用できるほか、「Apple CarPlay」「Android Auto™」にも対応しており、車載のディスプレイオーディオなどと連携できます。



フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2023年、アウディ グループは、190万台のアウディ、13,560台のベントレー、10,112台のランボルギーニ、および58,224台のドゥカティを販売しました。2023会計年度において、アウディグループは総収益699億ユーロ、営業利益63億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2023年に87,000人以上が働き、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
